「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している
○：強く関連している
△：関連している

入試種別		評価方法	アドミッション・ポリシー　学力の三要素				
			知識・技能		思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			AP1-1	AP1-2	AP-2	AP3-1	AP3-2
			高等学校の教育課程を幅広く修得している。	高等学校卒業までの履修内容のうち、体育、音楽、造形など入学後の修学に必要な技能を有している。また、基礎的なコミュニケーション能力、基礎的な科学的思考力、社会、生活、文化を理解するための基礎的な知識・技能を身に付けている。	身近な社会問題について、これまで身に付けた知識・技能を基に論理的に考え、他者の意見や考え方を尊重しつつ他者へ客観的に説明するための思考力・判断力・表現力を有している。	課題を課された際に、主体的に探求し、最後まで取り組むことができる態度を有している。	リーダーシップを発揮し、他者と協調・協働して社会に貢献したいという目的意識・態度を有している。
総合型選抜	共立リーダーシップ方式（面接・小論文方式）	調査書	◎	◎	○	○	○
		書類審査	◎	◎	◎	◎	◎
		小論文	◎	◎	◎	○	○
		面接	○	○	◎	◎	◎
	基礎力判定方式	調査書	◎	◎	○	○	○
		課題	◎	◎	◎	○	○
		基礎確認テスト	◎	◎	△		
学校推薦型選抜	指定校制 併設校特別	推薦書・調査書	◎	◎	◎	◎	◎
		小論文	◎	◎	◎	○	○
		面接	○	○	◎	◎	◎
	公募制 卒業生子女	推薦書・調査書	◎	◎	◎	◎	◎
		小論文	◎	◎	◎	○	○
		面接	○	○	◎	◎	◎
特別選抜	社会人	書類審査	◎	◎	◎	○	○
		小論文	◎	◎	◎	○	○
		面接	○	○	◎	◎	◎
	児童養護施設等出身者	書類審査	◎	◎	◎	◎	◎
		小論文	◎	◎	◎	○	○
		面接	○	○	◎	◎	◎
一般選抜	全学統一方式	筆記試験	◎	◎	△		
	2月日程前期	筆記試験	◎	◎	△		
	2月日程後期	筆記試験	◎	◎	△		
	共通テスト利用(基準点型)	筆記試験	◎	◎	△		
	共通テスト利用(2月)	筆記試験	◎	◎	△		
	共通テスト利用(3月)	筆記試験	◎	◎	△		

本学科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆総合型選抜　共立リーダーシップ方式
・調査書により特定の専門領域における「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」全般を、小論文により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
◆総合型選抜　基礎力判定方式
・調査書により特定の専門領域における「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」全般を、課題により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、基礎確認テストにより「知識・技能」を主に評価する。
◆学校推薦型選抜
・調査書等により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」全般を、小論文により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
◆特別選抜（社会人）
・調査書等により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、筆記試験により「知識・技能」を，小論文により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
◆特別選抜　児童養護施設等出身者
・調査書により特定の専門領域における「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」全般を、小論文により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
◆一般選抜
・全学統一方式、2月日程前期、２月日程後期、大学入学共通テスト利用選抜は、筆記試験によって、主に「知識・技能」について評価する。また一部、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」も評価する。